

kuraray

Possible starts here

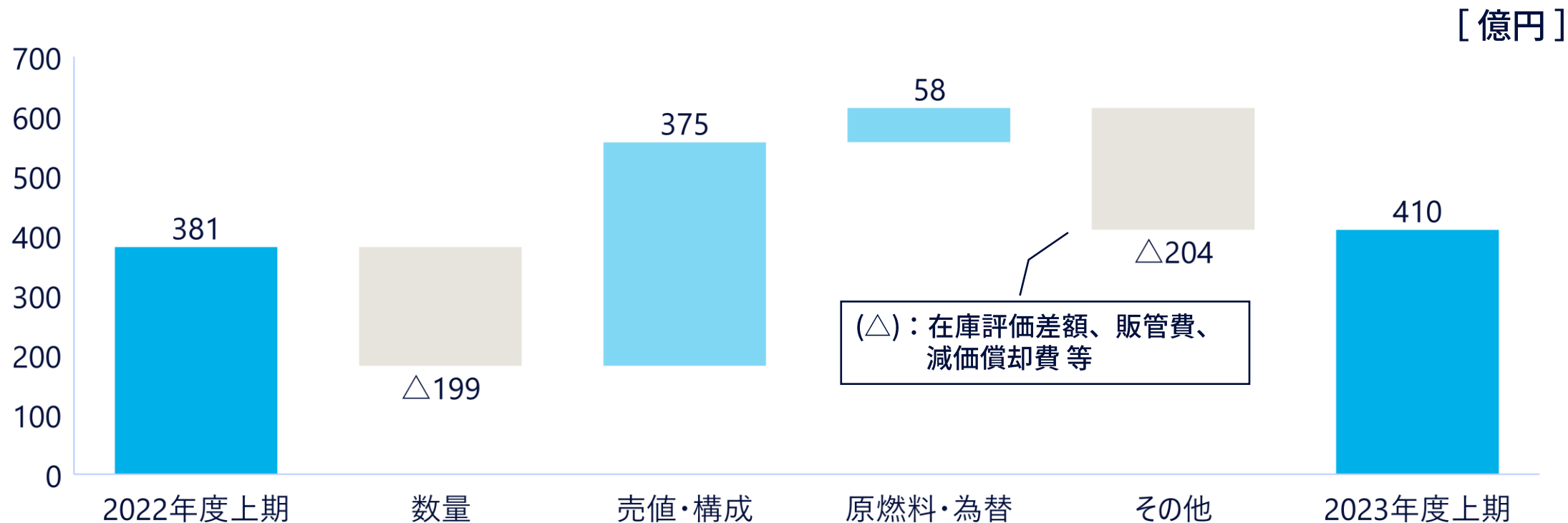
2023年度第2四半期 決算説明(総括)

2023年8月9日

株式会社クラレ

[億円]

	2023年度上期	2022年度上期	増減
売上高	3,810	3,580	230
営業利益	410	381	29
経常利益	385	379	6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	218	242	△24
	参考		
円／ドル (平均)	135	123	
円／ユーロ (平均)	146	134	
国産ナフサ 千円／kl	68	72	



	2022年度上期	2023年度上期
円／ドル (平均)	123	135
円／ユーロ (平均)	134	146
国産ナフサ 千円／kl	72	68



	2022年度	2023年度上期	2026年度 目標
ROIC	7.0%	6.7%	8%
EBITDA※	1,526億円	777億円	1,700億円
ROE	9.0%	6.4%	10%
EBITDAマージン (参考)	20.2%	20.4%	23%

※営業利益 + 減価償却費

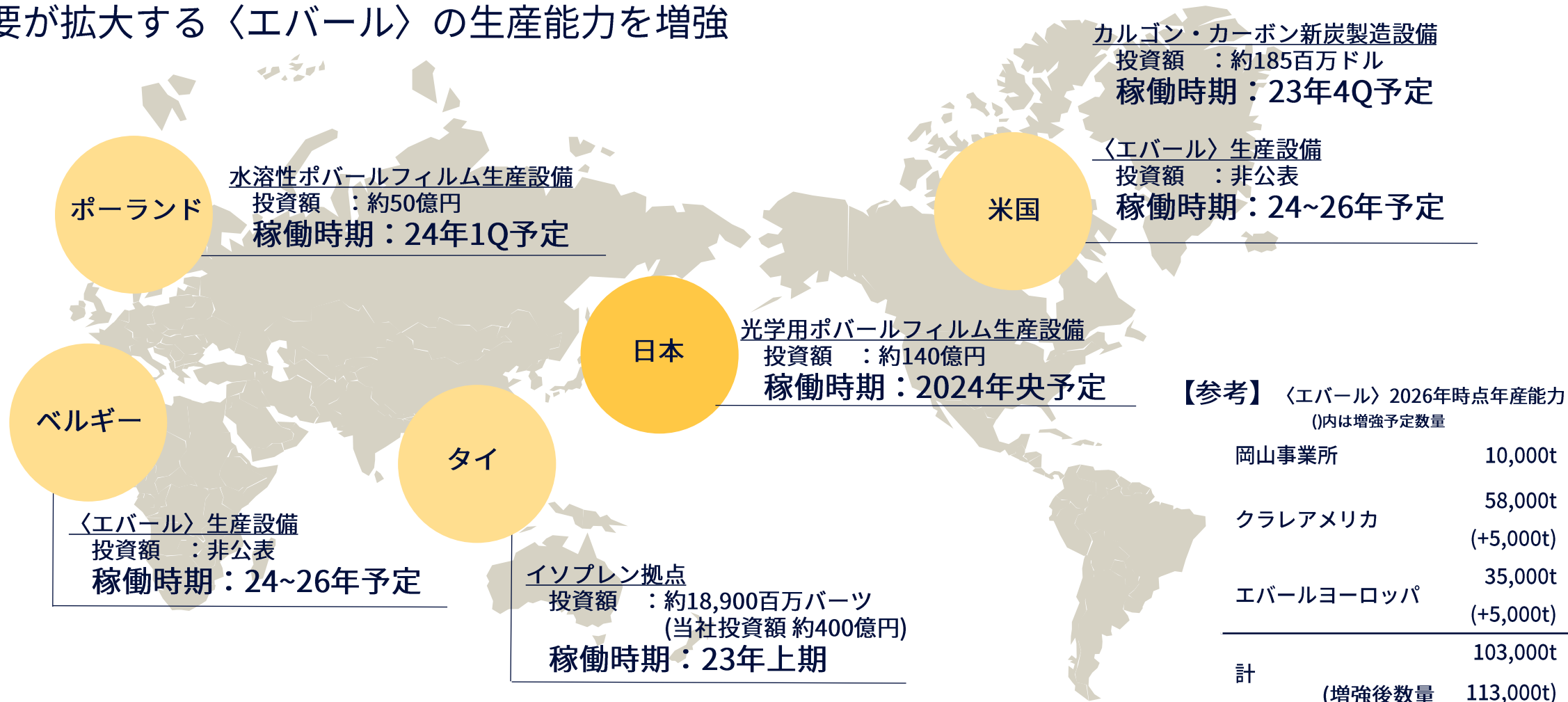
[億円]

	2023年度予想 (2023年5月12日から変更無し)	2022年度実績	増減
売上高	8,100	7,564	536
営業利益	840	871	△31
経常利益	790	841	△51
親会社株主に 帰属する当期純利益	470	543	△73

<参考>

円／ドル（平均）	138	132
円／ユーロ（平均）	148	138
国産ナフサ千円／kl	66	75

- 生産・供給体制強化に向け、主要プロジェクトを着実に進行
- イソプレン 拠点 は23年上期に稼働
- 需要が拡大する〈エバール〉の生産能力を増強



- 中期経営計画「PASSION 2026」の各施策を着実に実行し、企業価値を向上

資産効率の向上、株主還元の充実

- 社会・環境価値、経済的価値の2軸で事業評価し、ポートフォリオを高度化。ROICを活用し資産効率を改善・向上
- 成長投資やM&Aを通じ、資源配分を重点的に行う事業を強化、拡大。投資効率を意識して実施
- 収益の拡大により、株主還元を充実

ROEの向上、26年目標 10%

イノベーションの創出、安定的な利益の拡大、成長ストーリーの共有・理解深化

- イノベーションネットワークセンターと研究開発本部の両輪でイノベーションの創出を加速
- コア事業の持続的な成長。イソプレンタイ新拠点や活性炭など、大型投資の早期収益化
- GHG排出削減計画の着実な実行に加え、環境貢献製品が創出する市場価値を製品・サービス価格に反映
- 米国訴訟は解決
- 個別対話や経営説明会を通じて当社の成長ストーリーを共有し市場での理解深化に努める

PERの向上

- 収益の拡大により、株主還元を充実

22年配当金

中間	21円
期末	23円
年間	44円

23年配当金 (変更前)

中間(予定)	24円
期末(予定)	24円
年間(予定)	48円

23年配当金 (変更後)

中間	25円(+1円)
期末(予定)	25円(+1円)
年間(予定)	50円(+2円)

株主還元方針：総還元性向35%以上、1株当たり配当金40円以上／年、
自社株買い弾力的に実施

kuraray

Possible starts here

2023年度第2四半期決算説明

2023年8月9日

株式会社クラレ

セグメント別売上高・営業利益

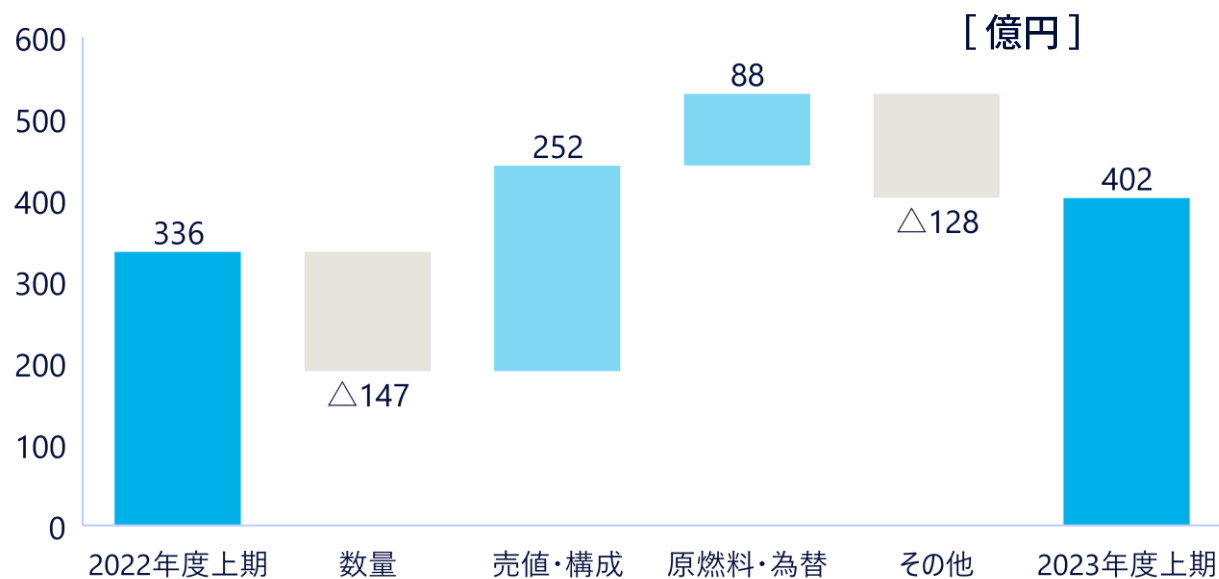
[億円]

	2023年度上期		2022年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	1,989	402	1,854	336	135	66
イソプレン	318	△27	319	25	△1	△52
機能材料	934	57	778	33	156	24
繊維	302	7	318	38	△16	△31
トレーディング	290	23	297	28	△7	△5
その他	229	6	237	12	△8	△6
調整額	△251	△59	△223	△91	△28	32
合計	3,810	410	3,580	381	230	29

[億円]

	2022年度上期	2023年度上期	増減
売上高	1,854	1,989	135
営業利益	336	402	66

【営業利益増減分析】



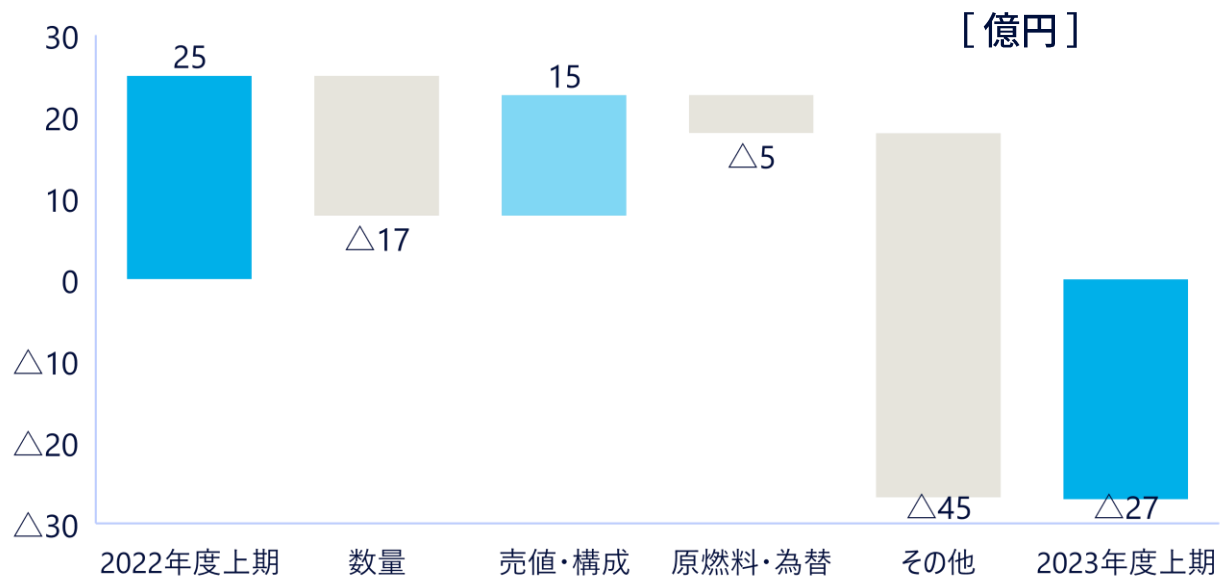
ポバール樹脂	世界的な需要減退により販売量は減少も、高付加価値品へのシフトを一層推進。
光学用ポバールフィルム	液晶パネルの在庫調整は一巡したものの、大型液晶ディスプレイの需要回復が遅れ出荷が減少。
水溶性ポバールフィルム	インフレによる買い控えなどの影響により、主に欧州で個包装洗剤向けの出荷が減少。
高機能中間膜	PVBフィルムの自動車向け需要の回復に加え、建築用途も堅調に推移。
〈エバール〉	食品包装用途が堅調に推移したことに加え、自動車用途の需要に回復が見られる。
主な増減要因	需要回復遅れや買い控え、在庫評価差額の影響を受けたものの、高付加価値品へのシフトなどにより、セグメント全体では増益。

[億円]

	2022年度上期	2023年度上期	増減
売上高	319	318	△1
営業利益	25	△27	△52

イソプレンケミカル エラストマー	昨年後半から続く需要減退による販売量の減少に加え、市況悪化の影響を受ける。
〈ジェネスタ〉	自動車向けは回復の兆しが見られたものの、電気・電子デバイスの在庫調整の影響を受け販売量が減少。

【営業利益増減分析】

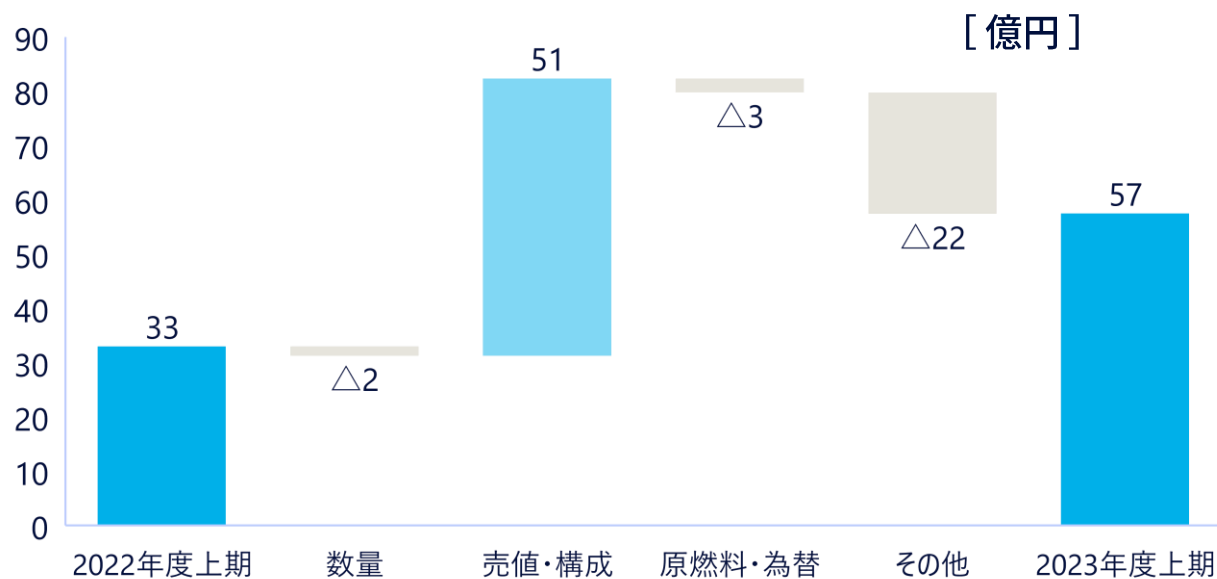


主な増減要因	価格改定を進めた一方で、稼働を開始したタイ拠点の減価償却費や経費が増加。需要減退や在庫調整の影響により販売量は減少。
--------	--

[億円]

	2022年度上期	2023年度上期	増減
売上高	778	934	156
営業利益	33	57	24

【営業利益増減分析】



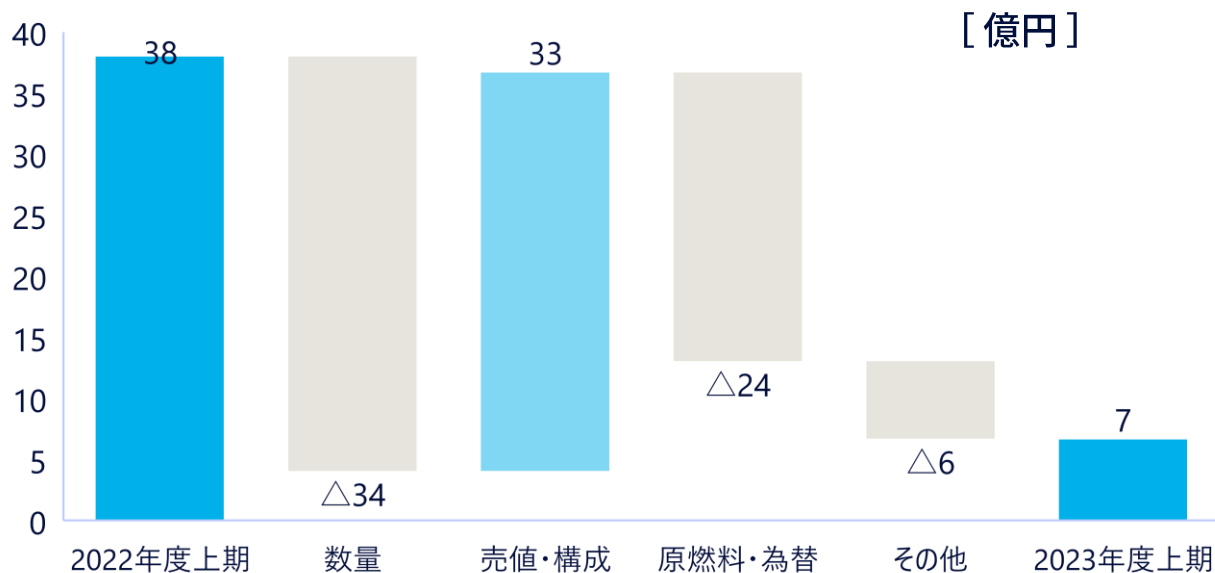
メタアクリル	電子デバイスの在庫調整などによる販売量の減少に加え、原燃料価格上昇の影響を受ける。
メディカル	審美治療用歯科材料の販売が国内外で順調に推移。
環境ソリューション	北米の飲料水用途で需要が増え、活性炭の販売は堅調に推移。

主な増減要因	経費の増加、在庫評価差額の影響を、価格改定と販売構成の良化でカバー。
--------	------------------------------------

[億円]

	2022年度上期	2023年度上期	増減
売上高	318	302	△16
営業利益	38	7	△31

【営業利益増減分析】



〈クラリーノ〉	スポーツ用途などで需要減退の影響を受け、出荷が減少。
繊維資材	〈ベクトラン〉が堅調に推移。ビニロンは自動車向けで回復の兆しが見られたものの、欧州の建材用途が低調。
生活資材	〈クラフレックス〉で外食産業の需要が低調。

主な増減要因	価格改定を進めるも、景気減速による需要低迷などの影響を受け出荷が減少。
--------	-------------------------------------

[億円]

	2023年度上期	2022年度上期	増減
営業CF	576	214	363
投資CF*	△302	△308	6
フリ-CF*	274	△94	368
設備投資 (受入ベース)	325	339	△14
減価償却費 (のれん償却費込み)	367	312	55
研究開発費	119	109	9

*投資CF、フリ-CF：運用資金、M&A関連を除く

[億円]

	2023年6月末	2022年12月末	増減
流動資産	5,359	5,339	20
固定資産	7,213	6,876	337
資産合計	12,573	12,215	357

	2023年6月末	2022年12月末
円／ドル (期末)	145	133
円／ユーロ (期末)	158	141

貸借対照表②(負債と純資産の部)

[億円]

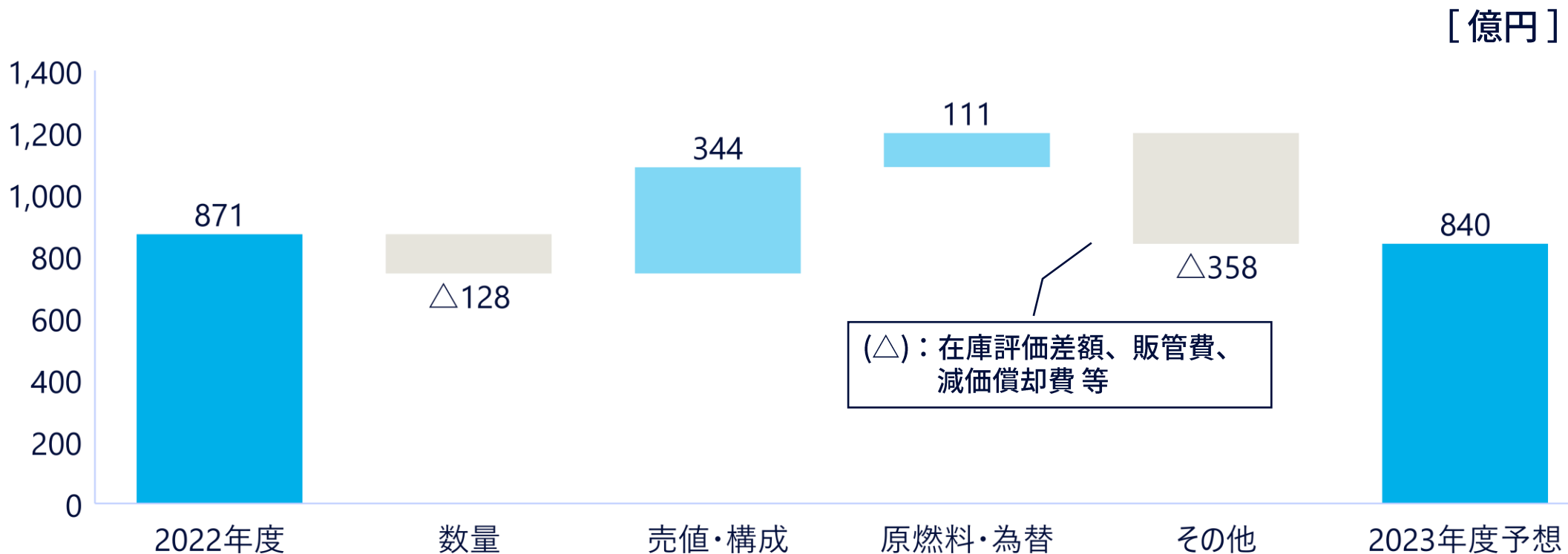
	2023年6月末	2022年12月末	増減
流動負債	2,021	2,213	△193
固定負債	3,214	3,317	△102
負債合計	5,235	5,530	△295
純資産合計	7,338	6,685	652
負債・純資産合計	12,573	12,215	357
自己資本比率	56.6%	52.9%	3.7%
	2023年6月末	2022年12月末	
円／ドル (期末)	145	133	
円／ユーロ (期末)	158	141	

2023年度 業績予想及び主要指標

[億円]

	2023年度予想	2022年度	増減
売上高	8,100	7,564	536
営業利益	840	871	△31
経常利益	790	841	△51
親会社株主に 帰属する当期純利益	470	543	△73
1株当たり当期純利益	140円43銭	161円13銭	△20円70銭
1株当たり配当	50円 [*]	44円	6円
設備投資(決定ベース)	770 [*]	659	111
設備投資(受入ベース)	670 [*]	726	△56
減価償却費(のれん償却費込)	740 [*]	655	85
研究開発費	240	227	13

(※見直し)



	2022年度	2023年度前提
円／ドル (平均)	132	138
円／ユーロ (平均)	138	148
国産ナフサ 千円／kl	75	66

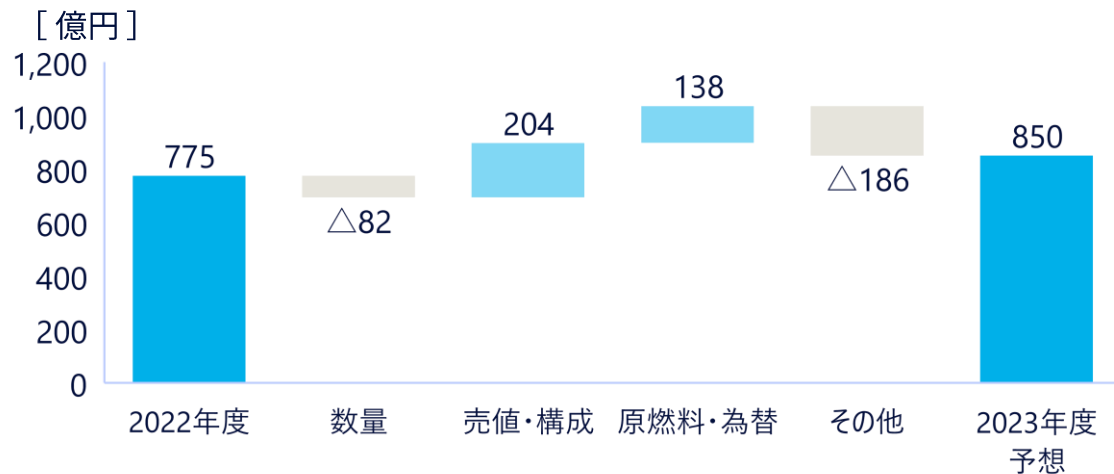
セグメント別売上高・営業利益比較

[億円]

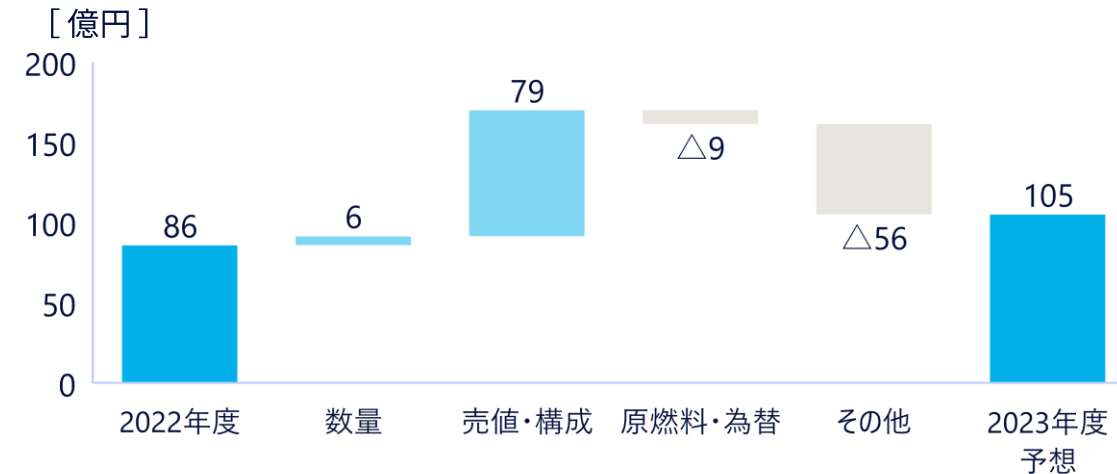
	2023年度予想 (2023年8月9日)		2022年度 実績		増減		2023年度予想 (2023年5月12日)		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	4,200	850	3,853	775	347	75	4,150	830	50	20
イソフレン	700	△70	656	43	44	△113	750	△25	△50	△45
機能材料	1,960	105	1,741	86	219	19	1,950	95	10	10
繊維	680	35	669	67	11	△32	690	45	△10	△10
トレーディング	620	50	588	51	32	△1	610	50	10	0
その他	440	10	521	27	△81	△17	440	10	0	0
調整額	△500	△140	△464	△178	△36	38	△490	△165	△10	25
合計	8,100	840	7,564	871	536	△31	8,100	840	0	0

【参考】セグメント別 営業利益増減分析

ビニルアセテートセグメント



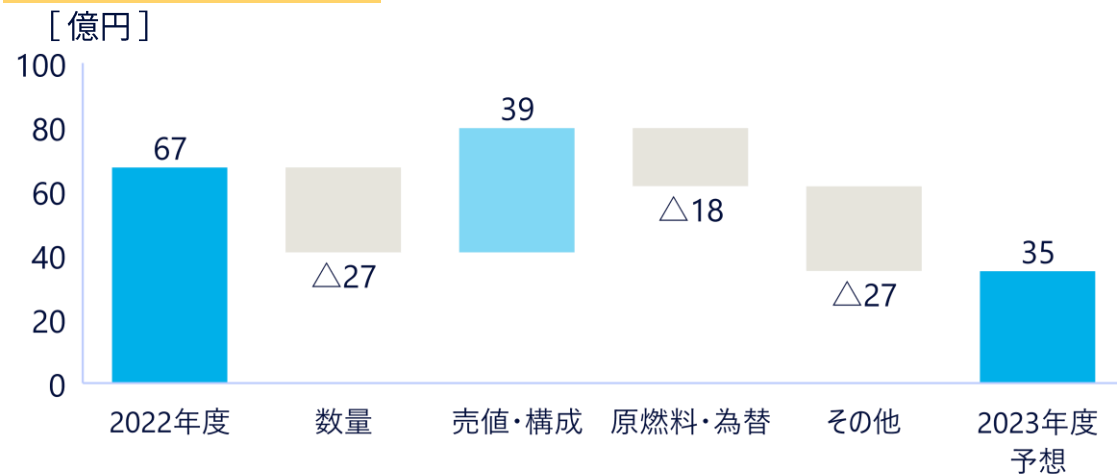
機能材料セグメント



イソプレンセグメント



繊維セグメント



【参考】2023年度業績予想（前年実績との比較、半期）

[億円]

	2023年度予想 (2023年8月9日)			2022年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	3,810	4,290	8,100	3,580	3,983	7,564	230	307	536
営業利益	410	430	840	381	490	871	29	△60	△31
経常利益	385	405	790	379	462	841	6	△57	△51
親会社株主に 帰属する当期純利益	218	252	470	242	301	543	△24	△49	△73

【参考】セグメント別売上高予想（前年実績との比較、半期）

[億円]

	2023年度予想 (2023年8月9日)			2022年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	1,989	2,211	4,200	1,854	1,999	3,853	135	212	347
イソブレン	318	382	700	319	337	656	△1	45	44
機能材料	934	1,026	1,960	778	963	1,741	156	64	219
繊維	302	378	680	318	351	669	△16	28	11
トレーディング	290	330	620	297	291	588	△7	39	32
その他	229	211	440	237	284	521	△8	△72	△81
調整額	△251	△249	△500	△223	△242	△464	△28	△8	△36
合計	3,810	4,290	8,100	3,580	3,983	7,564	230	307	536

【参考】セグメント別 営業利益予想（前年実績との比較、半期）

[億円]

	2023年度予想 (2023年8月9日)			2022年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	402	448	850	336	439	775	66	8	75
イソプレン	△27	△43	△70	25	18	43	△52	△61	△113
機能材料	57	48	105	33	53	86	24	△5	19
繊維	7	28	35	38	29	67	△31	△1	△32
トレーディング	23	27	50	28	23	51	△5	4	△1
その他	6	4	10	12	15	27	△6	△10	△17
調整額	△59	△81	△140	△91	△87	△178	32	5	38
合計	410	430	840	381	490	871	29	△60	△31

【参考】セグメント別 四半期売上高推移

[億円]

	2022年度					2023年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期
ビニルアセテート	862	993	1,002	997	3,853	978	1,011	1,989
イソプレソ	154	165	168	169	656	158	160	318
機能材料	380	398	459	503	1,741	454	480	934
繊維	144	174	168	182	669	135	166	302
トレーディング	140	158	141	151	588	138	152	290
その他	107	130	140	144	521	113	115	229
調整額	△110	△112	△127	△114	△464	△127	△124	△251
合計	1,676	1,905	1,951	2,032	7,564	1,850	1,960	3,810

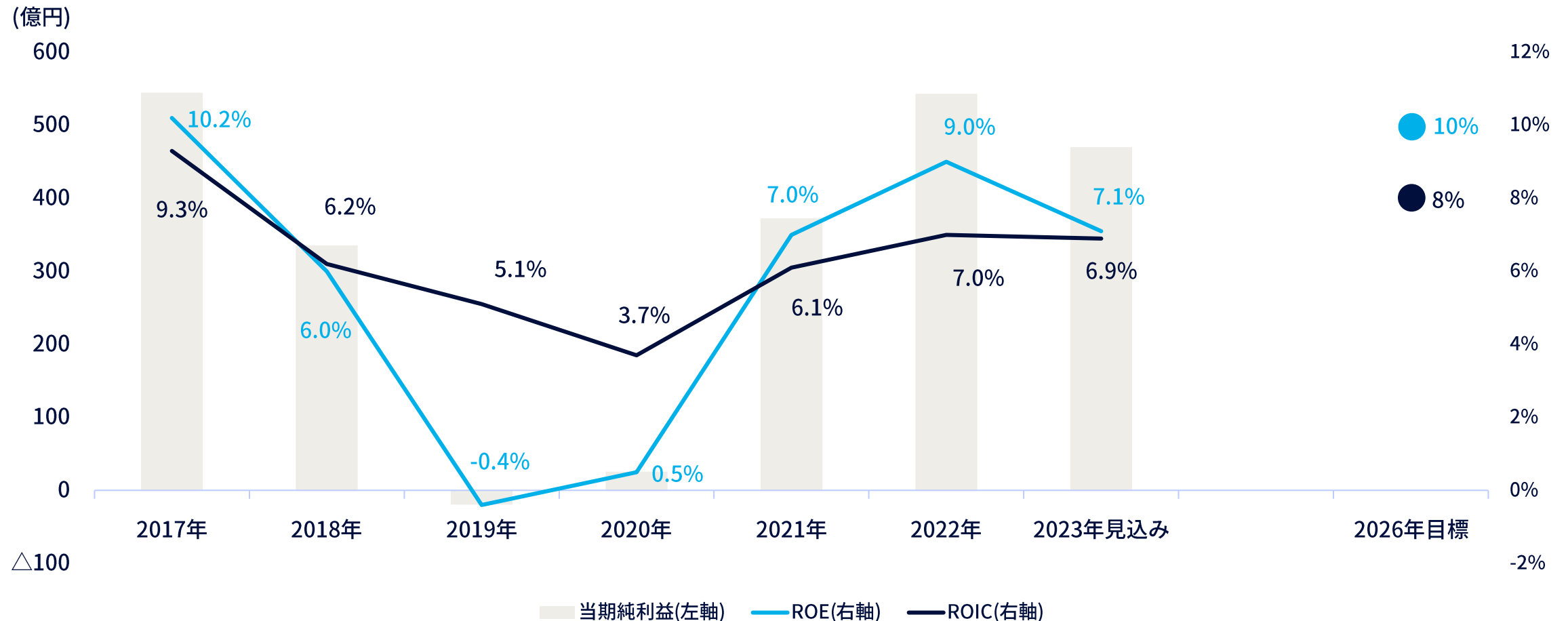
【参考】セグメント別 四半期営業利益推移

[億円]

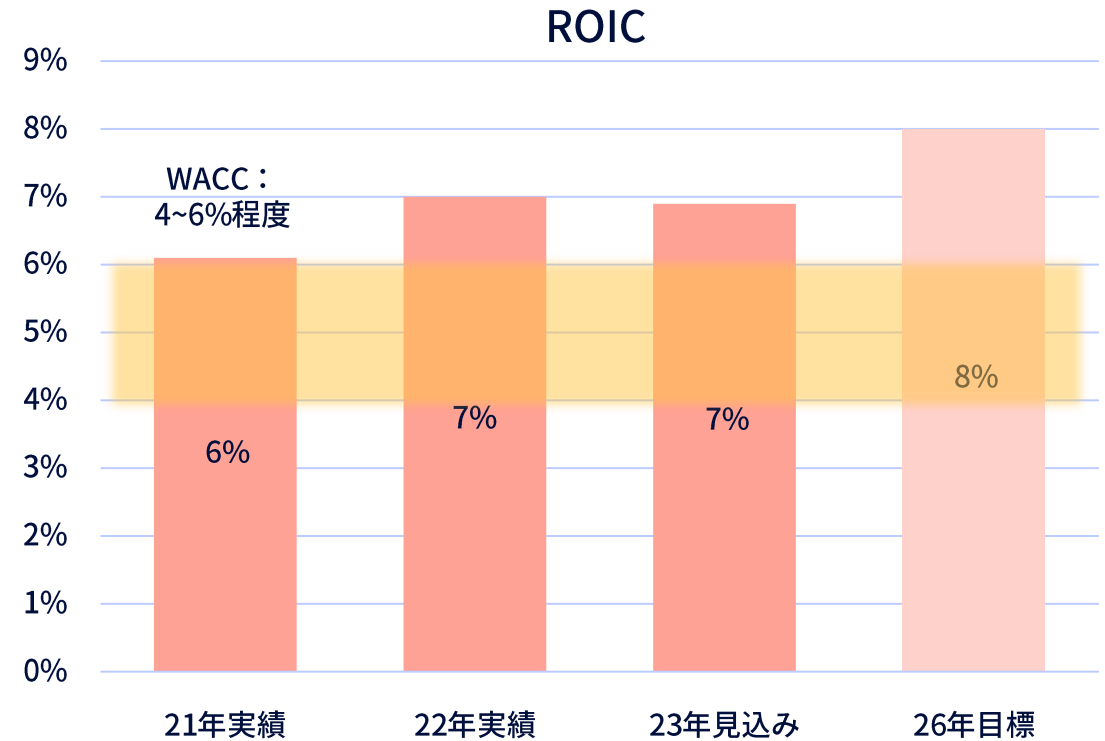
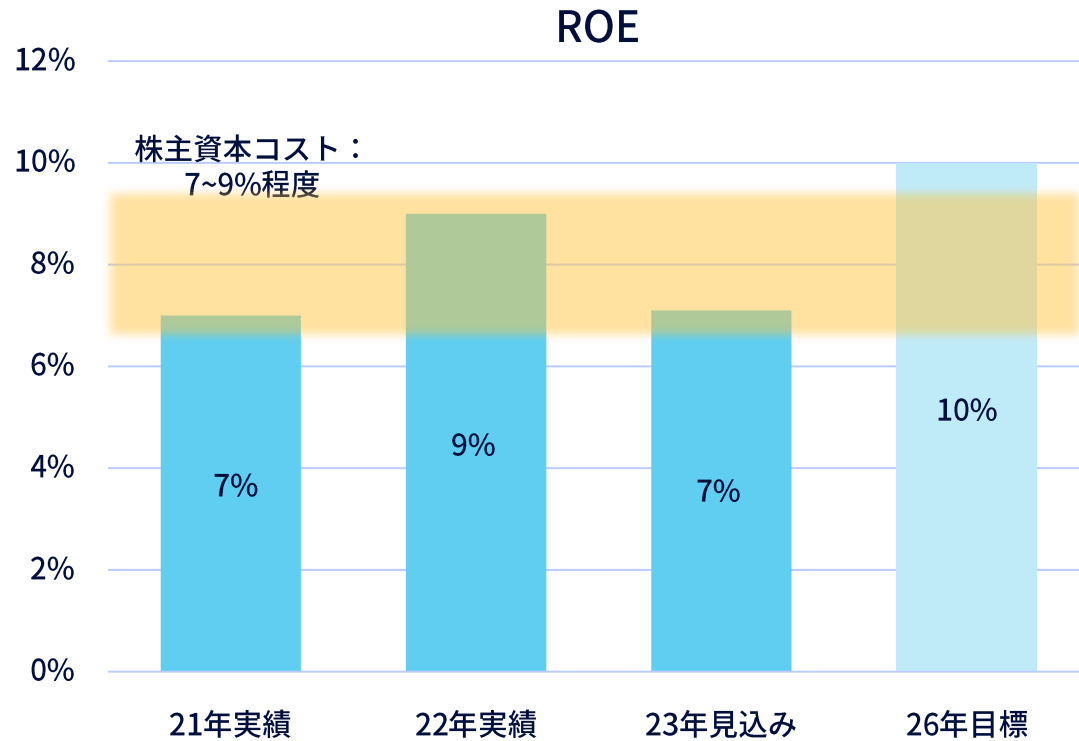
	2022年度					2023年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期
ビニルアセテート	172	164	254	186	775	178	224	402
イソプレソ	27	△2	17	1	43	2	△29	△27
機能材料	22	11	32	21	86	35	23	57
繊維	16	22	28	2	67	2	4	7
トレーディング	13	15	11	12	51	11	12	23
その他	4	8	7	7	27	1	5	6
調整額	△33	△58	△21	△66	△178	△16	△42	△59
合計	221	159	328	163	871	213	196	410

【参考】当期利益、ROE、ROIC推移

- 親会社株主に帰属する当期純利益は19年、20年を底に回復傾向
- 利益の改善に伴い、ROE、ROICも回復。26年目標はROE 10%、ROIC 8%



- 26年に向けて、ROE、ROICの向上を図る



kuraray

Possible starts here

-
- 金額表示は億円未満四捨五入にしております。
 - 本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。
 - 本資料での〈〉表記は、クラレグループの商標または登録商標です。